

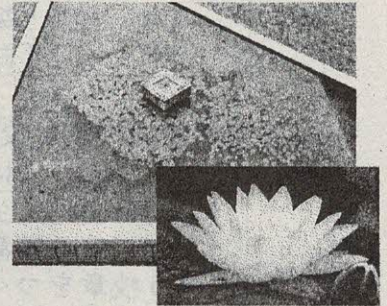


# 四つ葉のクローバー

## 4月②

満開を迎えた桜の木が、あざやかな緑の木に変わるとともに、とても過ごしやすい季節となりました。あたたかな春の景色は、私たちの心を弾むようなさわやかな気持ちにしてくれます。

先日、中庭の池で、こんな「春」を見つけました。池の中の「スイレン」の葉は、冬の間、茶色になっていましたが、3月・4月と少しずつあたたかくなるにつれて、葉の色を茶色から緑色へと変身させていました。冬の間じっと寒さに耐え、花を咲かせる準備をしていたんだな！と思うと、生命の偉大さと愛おしさを感じます。



### ★ “398のクローバー” ! (4/11 入学式、4/13 歓迎会)

143名の新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。

新しい制服、新しい仲間、新しい先生・・・期待と不安の入り混じる中、石井中学校での生活がスタートしました。入学式でプレゼントした「三つ葉のクローバー」を、石井中学校398名の仲間とともに、互いの成長点を刺激し合いながら、たくましい「四つ葉」へと成長させてください。



また、4月13日(水)には、生徒会主催の「1年生を歓迎する会」が開かれました。一同に介して行うことはできませんでしたが、一つの行事を全校で行うことができたことに大きな意味がありました。入学時の気持ちを振り返った2・3年生、不安な気持ちを和らげることができた1年生、同じ石井中学校に通う仲間となることができた瞬間でした。



### ★ “挑戦” でつながる心! (4/11 入学式)

#### 《学校長 お祝いの言葉(抜粋)》

「中学校生活で大切にしたいこと」が三つあります。三つ目は、夢と**挑戦**です。自分で目標を設定し、自分らしく目標に向かって努力することが大切です。努力を続ける中で、今まで知らなかった新しい自分を見つけることもできます。失敗を恐れず、たくましく夢に向かって**挑戦**してください。

#### 《在校生 歓迎の言葉(抜粋)》

中学校生活は、将来に向けてとても大切な時期になってきます。今日は、皆さんが充実した三年間を送るための大切なことを、二つ伝えたいと思います。一つ目は、**挑戦**する気持ちです。中学校では、小学校と違い、教科ごとに教えてくださる先生が変わったり、放課後の時間には部活動があって、先輩や学年以外の先生と話したりすることがあります。そんないろいろな場面で必要になってくるものは、**挑戦**する気持ちを忘れないことです。誰でも初めて取り組むことは緊張してしまいがちだと思いますが、そんな時こそ、**挑戦**する気持ちを発揮して欲しいです。

#### 《新入生 誓いの言葉(抜粋)》

私たちは、今までとは違う新しい生活に期待と希望でいっぱいです。特に、部活動や新しい友達づくりをがんばりたいと思います。その反面、勉強が難しくついて行けるか、先輩方とうまくやっていけるか、などの不安もあります。

石井中の校訓である「親切 礼儀 責任 協調」を大切に、これからの三年間が実りあるものとなるよう、私たちの目標に向かって**挑戦**し続けることを誓います。



# ★ “石井中の伝統と幸せ” ! (4/18 生徒朝礼より)

## 「石井中学校の歴史」

石井中学校の歴史は古く、今年で、「74才」になります。誕生日（開校記念日）は、昭和22年4月28日です。終戦後、岡山市に初めて開校した9つの中学校のうちの1つが石井中学校です。当時の名称は「**岡山市立第四中学校**」、翌年の昭和23年に、その名称を「**岡山市立石井中学校**」と改め、現在もその伝統を引き継いでいます。

その間、2万人以上の卒業生を輩出し、県内外で広く活躍されています。中には、著名人も多くいます。

◇オリンピック金メダリスト

〔体操〕「森末慎二(もりすえ しんじ)」

〔バレーボール〕「白井貴子(しらい たかこ)」

◇小説家「原田マハ(はらだ まは)」

◇俳人「住宅顕信(すまたく けんしん)」

など



## 「石井中学校の校章と校訓」

また、「校章」には、開校当時の先生方の、熱い想いが込められています。

<西田全司先生より>

心のある校章をつくり、胸を張って『私たちは、<sup>よんちゆう</sup>四中の生徒だ!』と誇りに思う校章をつくりたいと、教員の願いが一致しました。そして、「四中」の「四」へのこだわりと、「石井中の生徒みんなを幸せにしたい!」という想いから、幸せの象徴を意味する「**四つ葉のクローバー**」を教育の心にしようと決めました。

さらに、その背景には、**四本のペン**が描かれ、それぞれのペンに、校訓の**四文字**を重ねています。

◎助け合う心 ⇒ 「親切」

◎自由を求める心 ⇒ 「責任」

◎学ぶ心 ⇒ 「礼儀」

◎平和を願う心 ⇒ 「協調」

## 「四つ葉のクローバーと幸せ」

『皆さんは、今、幸せですか?』

これは、とても深い問いです。この言葉は、「世界で一番貧しい大統領」と言われた、ウルグアイの前大統領、「ホセ・ムヒカ」さんが、2016年に来日した時の演説での言葉です。さらに、『我々は、発展するために生まれてきたのではありません。幸せになるために生まれてきたのです。』と。

「幸」と言う漢字は、180度ひっくり返しても、「幸」と読めます。どちらの立場から見ても変わらない「幸せ」こそが、「本当の幸せ」であるということです。自分が「幸せ」なるためには、周りの人も「幸せ」にしてあげることが大切です。

今、ロシア・ウクライナの戦争のニュースを、目にしない日はありません。子どもから老人まで、多くの尊い人間の命が、同じ人間の手によって奪われています。戦争は、決してあってはならないことだと痛感します。

これから、皆さんは、1年生で岡山空襲の「戦跡めぐり」、2年生で被爆地「広島」での研修、3年生で被爆地「長崎」での修学旅行と、平和・人権学習をしていきます。これからの日本を支える皆さんが、平和と人権について、正しい判断ができるように、しっかり考え、しっかり学習し、平和な世界をつくってください。

